

- ◎2月18日(水)から4月4日(土)までの47日間を**四旬節**(レント、主日の6日間を除く40日間の意味)、或いは**受難節**と言います。受難節は主イエス様の苦難と死の意義について深く考えるために設けられた特別の期間で、克己し真剣な悔い改めと瞑想をする時でもあるのです。特に2月18日(水)は「灰の水曜日」と言います。「灰」は死の象徴であると同時に罪に対する悔い改めをも現しているのです。
- ◎主イエス様をあれほど苦しめたのは何のためだったのか？ みな私たち人間の罪のせいなのです。私たちは十字架を見上げて自分の罪の深さを悲しむと共に、それをも赦して救われる神の恵みを、主のご苦難の中に深く味わいたいものです。十字架の意味を深く思っ、日々の生活を正す(克己する)ことこそ、私たちが絶えず志さなければならぬことなのです。日々お言葉により主イエス様を黙想させていただきましょう。

主の2026年 レント(受難節) カレンダー							
	日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
第1週 人間の罪	◎毎日このカレンダーに基づいて聖書を読み、私たちのために苦難を受けられた主イエス・キリスト様を黙想し、その苦難の意味を味わいましょう。		2月18日(灰の水曜日) レント(受難節)の始まり 墮罪 創世記3:1～6 ルカ13:22～30		19日 カインの罪 創世記 4:1～16 ルカ13:31～35	20日 ノアの時代の罪 創世記 6:1～22 ルカ14:1～24	21日 バベルの塔 創世記 11:1～9 ルカ14:25～35
第2週 イスラエルの罪	22日 金の子牛を拝む 出エジプト記 32:1～29 マタイ4:1～11	23日 アカンの罪 ヨシュア記 7:1～26 ルカ15:1～10	24日 ダビデの罪 サムエル記② 11:1～27 ルカ15:11～32	25日 アハブの罪 列王記① 21:1～24 ルカ16:1～13	26日 偶像を形づくる罪 イザヤ書 44:9～20 ルカ16:14～31	27日 イスラエルの牧者の罪 エゼキエル書 34:1～16 ルカ17:1～10	28日 ユダとイスラエルの罪 アモス書 2:4～16 ルカ17:11～19
第3週 罪の告白・懺悔とその回復	3月1日 打ち砕かれ悔いる心 詩篇51:1～21 ルカ11:14～26	2日 わたしは塵と灰の上に伏し ヨブ記 42:1～6 ルカ17:20～37	3日 御前から追放された ヨナ書 2:1～11 ルカ18:1～14	4日 深い淵の底から 詩篇 130:1～8 ルカ18:15～30	5日 慰めよ、わたしの民を イザヤ書 40:1～11 ルカ18:31～43	6日 新しい契約 エレミヤ書 31:31～34 ルカ19:1～10	7日 新しい心 エゼキエル書 36:25～28 ルカ19:11～27
第4週 贖い主の到来の預言	8日 枯れた骨の谷 エゼキエル書 37:1～14 マタイ16:13～28	9日 傷ついた葦を折ることなく イザヤ書 42:1～9 ルカ19:28～48	10日 主の僕の使命 イザヤ書 49:1～6 ルカ20:1～8	11日 嘲りと唾を受け イザヤ書 50:4～9 ルカ20:9～19	12日 主の僕の苦難と死 イザヤ書 52:13～53:12 ルカ20:20～40	13日 見よ、その日が来る マラキ書 4:1～6 ルカ20:41～21:4	14日 ろばに乗って来る主 ゼカリヤ書 9:9～17 ルカ21:5～19
第5週 十字架による救いの証言	15日 罪をつぐなう供え物 ローマ 3:21～26 マタイ17:1～8	16日 み子の命によって ローマ 5:1～11 ルカ21:20～38	17日 み子をさえ惜しまず ローマ 8:31～39 ルカ22:1～13	18日 十字架の福音 コリント① 1:18～25 ルカ22:14～23	19日 十字架の死に至るまで ピリピ 2:1～11 ルカ22:24～38	20日 大祭司キリストの執り成し ヘブル 4:14～5:10 ルカ22:39～53	21日 み子を遣わす神の愛 ヨハネ 14:7～21 ルカ22:54～71
第6週 いやし、仕え給う主イエス	22日 見よ、神の小羊 ヨハネ 1:19～34 ヨハネ 12:20～26	23日 もう泣かなくとも良い ルカ 7:11～17 ルカ 23:1～12	24日 この人から出て行け マルコ 5:1～20 ルカ 23:13～25	25日 神の僕が現れる ヨハネ 9:1～12 ルカ 23:26～43	26日 安心して行きなさい ルカ 8:40～56 ルカ 23:44～56	27日 死と復活の予告 マタイ 16:13～28 ヨハネ 17:1～19	28日 人の子は仕えるために マルコ 10:35～45 ヨハネ 17:20～26
第7週 受難週の日々	29日 棕櫚の主日 受難週の始まり エルサレム入城・宮潔め マタイの福音書 21:1～17 マルコ 11:1～11	30日 ぶどう園と農夫の譬え マタイ 21:33～46 ヨハネ 18:1～11	31日 裁きの預言 マタイ 25:31～46 ヨハネ 18:12～24	4月1日 ベタニヤの油注ぎ マタイ 26:1～16 ヨハネ 18:25～40	2日 洗足の木曜日 主の晩餐・逮捕 マタイ 26:17～56 ヨハネ 19:1～16	23日 受難日 主イエスの死 マタイ 27:11～56 ヨハネ 19:16～30	4日 主イエスの葬り マタイ 27:57～66 ヨハネ 19:31～42
5日イースター(復活祭) 復活された主 マタイ28:1～20 マルコ16:1～8		◎4月5日(日)午前10時 イースター(復活祭) 礼拝・祝会 教会員および求道者の方々が全員出席できるように祈ってください。尚、洗礼式を執行します。洗礼を受けられる方が起こされるよう特にお祈りください。					